

星和台自主防災会(河合町)

項目	内容
世帯数・人口	
◇世帯数	804世帯(平成26年11月末現在)
◇人口	1,949人(平成26年11月末現在)
◇内65歳以上人口(高齢化率)	621人(31.86%)
地域の特徴	
◇まちの特徴	1960年代後半より開発された西大和ニュータウンの一角。大阪などへの交通の便も良い。
◇過去の災害、想定される災害	過去における災害はない。第2次奈良県地震被害想定では最大震度7が想定されている。
設立年月日	平成22年4月1日
設立のきっかけ	西大和ニュータウン開発から50年弱。今こそ地域力を高めて減災防災活動を通じての絆づくりをする必要性が求められている。平成21年1月星和台自治会周辺団体として「自主防災研究会」の名で発足。 翌平成22年4月1日から自治会傘下として設立。
目的・キャッチフレーズ	緊張と緩和を胸に、焦らず、急がず、確実に！
予算規模	星和台自治会より助成金10万～30万円
主な活動内容	
◇防災活動	地域住民を対象にした継続的な防災訓練(AED講習会、避難所体験訓練、初期消火訓練など)や、自治会広報誌に毎月防災だよりを掲載して住民の防災意識高揚に努めている。また世帯台帳兼災害時要援護者リスト登録の促進、災害時での備蓄品の収集、消火栓の点検、カーブミラーの点検・清掃、毎夜の地域内パトロールなどを行っている。
◇防災と一体的にとりくんでいる活動(防犯・美化・福祉など)	星和台公園の緑の会とのコラボでの美化運動、自治会活動である子供神輿での協力、地蔵盆での協力、河合第二中学校主催のバザー、避難所訓練での協力など。
◇その他特徴的な活動	継続的な活動を実施しているため、自治会のアドバイザー的な立場となっている。防災士資格取得への取り組み(現在10名)
主な連携先(行政・学校・企業・近隣の団体など)	河合町役場、河合第二小学校、河合第二中学校、西和消防署、西和警察署、町内自主防災会

星和台自主防災会のあゆみと活動報告

- 平成 21 年 1 月 ○西大和ニュータウンの開発から 50 年弱、今こそ地域力を高め、減災・防災活動を通じての絆づくりをする必要性から、まず、自治会周辺団体として「自主防災研究会」の名のもと、6 名で発足
- 平成 22 年 1 月 ○会員 6 名が防災士に認定される
- 4 月 ○自治会傘下の星和台自主防災会として設立。同時に「緊張と緩和を胸に、焦らず、急がず、確実に！」をモットーと決定
- 8 月 ○神戸防災センター見学（写真 1）
○自治会、緊急時情報カード（通称「安全キット」）導入決定（協力）
○星和台地蔵盆実施（協力）
- 9 月 ○星和台公園美化運動の一環として標語の募集を自治会に提案し、決定された標語をオブジェへ印字（写真 2）
○第二小学校での防災教室に出席（対象 6 年生）
- 11 月 ○星和台公園美化整備計画（花壇ブロック第一次工事）
○第一回 A E D 講習会実施（写真 3）
○大和郡山防災センター見学
- 12 月 ○星和台公園に防災倉庫組立・設置完了（写真 4）
○星和台公園美化整備計画（花壇ブロック第二次工事）（写真 5）
- 平成 23 年 1 月 ○会員 2 名が防災士に認定される
- 3 月 ○京都市民防災センター見学
- 4 月 ○消防署への緊急時連絡用紙を星和台住民に配布
- 7 月 ○「星和台用避難所運営マニュアル」作成勉強会開始
- 8 月 ○星和台地蔵盆で「星の灯り」を実施（写真 6）
- 9 月 ○第二小学校での防災教室に出席（対象 6 年生）
○地区内の消火栓、ホース格納箱の全数点検
- 10 月 ○第二回 A E D 講習会実施
○緊急時情報カード（安全キット）更新案内
- 11 月 ○子供神輿でポップコーン制作配布
○西大和協議会主催の合同防災訓練に参加（写真 7）
- 12 月 ○消火栓、ホース格納箱内に収める点検表と操作手順書を配布
- 平成 24 年 2 月 ○カーブミラーの清掃と点検
○消火栓周囲の塗装（写真 8）
- 4 月 ○星和台住宅地図（各戸、消火栓、ホース格納箱、カーブミラー設置場所を明示）の作成と配布
○奈良県南部豪雨被害地域視察とボランティア活動に有志が参加
- 5 月 ○自治会主催の消火訓練に協力
- 6 月 ○星和台地区用「避難所マニュアル」完成、防災会員に配布

- 7月 ○2丁目防災倉庫組み立て完了（写真9）
- 8月 ○星和台地藏盆で「星の灯り」を実施
- 9月 ○大輪田防災訓練に参加
 - 第二小学校での防災教室に出席（対象6年生）
 - 第二中学校の避難所訓練の予行練習と合同打ち合わせ
 - 緊急時情報カード（安全キット）更新案内
- 11月 ○第三回AED講習会実施
 - 子供神輿でポップコーン制作配布
 - 第二小学校の通学合宿の協力（写真10）
 - 第二中学校での避難所訓練の協力
- 12月 ○第二中学校でのバザーの協力（写真11）
- 平成25年2月 ○消火栓、格納箱の見学会に防災会が説明役として参加（写真12）
 - 世帯台帳兼災害時要援護者カード回収及び説明
- 3月 ○カーブミラー清掃と点検（写真13）

- 5月 ○ホース格納箱内の備品の総点検実施
- 6月 ○自治会主催の消火訓練に協力（写真14）
- 8月 ○紛失していたホース格納箱内の筒先を補充（写真15）
 - 星和台地藏盆で「星の灯り」を実施
- 9月 ○第二小学校での防災教室に出席（対象6年生）（写真16）
 - 公園内防災倉庫増設場所の整備
- 10月 ○第二中学校での避難所訓練の協力（写真17）
 - 公園内防災倉庫増設（写真18）
- 11月 ○子供神輿でポップコーン制作配布
 - 第二中学校でのバザーの協力
 - 河合町合同防災訓練実施（写真19）
- 12月 ○第四回AED講習会実施
- 平成26年1月 ○カーブミラーの清掃
 - 会員2名が防災士に認定される
- 2月 ○世帯台帳兼災害時要援護者カード回収及び説明（写真20）
 - 消火栓、格納箱の見学会に防災会が説明役として参加（写真21）

- 4月 ○奈良教育大学による「越前高田ひまわりプロジェクト」への参加（写真22）
- 6月 ○星和台公園内防災倉庫お披露目会（写真23）
- 8月 ○星和台地藏盆で「星の灯り」を実施
- 10月 ○第二中学校での避難所訓練の協力
- 11月 ○子供神輿でポップコーン制作配布
 - 第二中学校でのバザーの協力
 - 第五回AED講習会実施

星和台自主防災会のあゆみと活動報告

写真1 神戸防災センター見学（22年8月）



写真2 標語のオブジェへの印字（22年9月）



写真3 第一回 AED 講習会 (22年 11月)



写真4 星和台公園内 防災倉庫組立設置完了 (22年 12月)



写真 5 星和台公園美化整備計画（花壇ブロック第二次工事）

（22年12月）



写真 6 星和台地蔵盆にて「星の灯り」点灯

（23年8月）

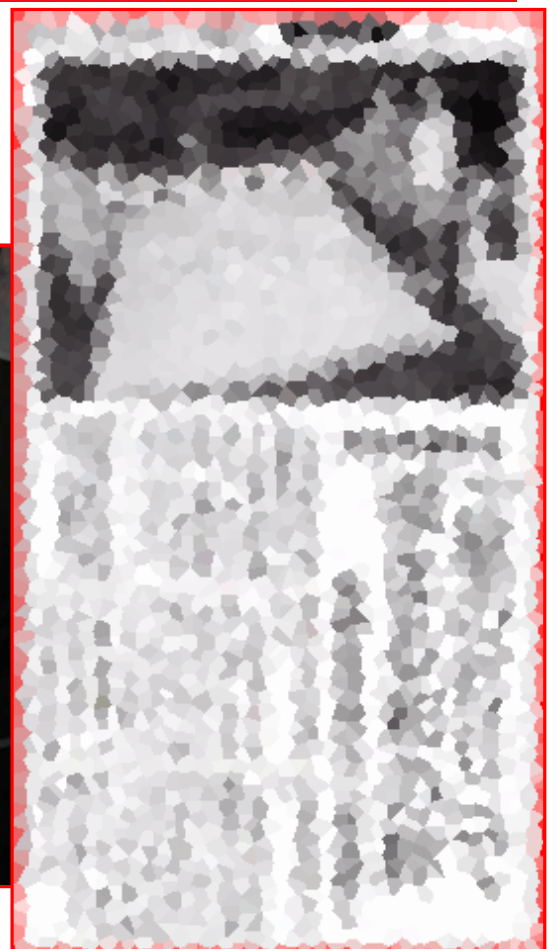


写真7 西大和協議会 合同防災訓練に参加（23年11月）



写真8 消火栓周囲の塗装（24年2月）



写真9 2丁目防災倉庫組立完了（24年7月）



写真10 第二小学校 通学合宿での協力（24年11月）



写真 11 第二中学校 バザーでの協力 (24年12月)



写真 12 消火栓・ホース格納箱 見学会 (25年2月)



写真 13 カーブミラー清掃と点検 (25年3月)



写真 14 消火訓練 (25年6月)



写真 15 消火器具の補充 (25年8月)



写真 16 第二小学校 防災教室 (25年9月)



写真 17 第二中学校 避難所訓練 (25年10月)



写真 18 星和台公園防災倉庫組立・増設完了

(25年10月)



写真 19 第一回河合町合同防災訓練（25年11月）



写真 20 世帯台帳兼災害時要援護者カード回収及び説明（26年2月）



写真 21 消火栓・ホース格納箱 見学会 (26年2月)



写真 22 越前高田ひまわりプロジェクト (26年4月～)

陸前高田に

ひまわりオイル

を届けよう!!

2011年3月11日、東北地方太平洋沖地震で岩手県陸前高田市は津波による大きな塩害の被害を受けました。米の作付けができなくなった土地に、地元の方や全国のボランティアがひまわりを咲かせました。その想いを受け継いだひまわりがここにあります。

被災地を勇気づけ、楽しませてくれたひまわり。このひまわりは、収穫後、奈良の地から陸前高田市に「ひまわりオイル」として届けられます。

奈良教育大学ボランティアサポートオフィス



写真 23 防災倉庫お披露目会（26年6月）



平成26年度 第2号 平成26年度9月20日発行 星和台自治会

所寄数 489軒
1丁目 224軒
2丁目 265軒

星和台ニュース

平成26年度レクリエーション
舞子プロムナードと北淡震災記念公園参加報告

6月28日、参加人員91名でバス3台に分乗、8時河合町出発。まず神戸産の白鶴酒造資料館で伝統的な酒づくりの世界にふれ、その後日本酒、梅酒、柚子酒等の試飲があり、かなり盛り上がりました。美味しかったので、お土産の酒類が、沢山戻り入れた模様。

次の、舞子プロムナードでは、雄大な明石海峡大橋を散策。日本の技術力に感嘆。透明な強化ガラス板の上を歩く時は、足下遙かに広がる海が、少し怖く感じられました。

小一時間の滞在の後、橋を渡って淡路ハイウェイオアシスへ向かい、昼食となりました。我々参加者で、大食堂も一杯の盛況。食事も四種類から選択でき美味しく大満足！！ここは食事の他は買物がメインでしたが、建物の外へ出る庭園が良くて、アジサイが大変綺麗でした。

次いで、北淡震災記念公園へ。阪神淡路大震災の激しい揺れを、野島断層を直接見ることで実感。震度7の揺れも実際に体感して、この時はやはり、災害に備えなければと心細く思ったことでした。

一同様よく遊べたところで、午膳を楽しみながら、バスで一路河合町へ。天気予報は芳しくなかったですが、雨にはならず、何事もなく無事、定刻前に帰着。お世話頂いた皆様のお蔭で、楽しい有益な一日を過ごせました。有難うございました。

庭園の綺麗な紫陽花
震度7を体験
舞子プロムナード

～ 16 ～

平成 26 年 9 月 20 日

星和台防災ニュース

1、防災倉庫のお披露目会
空梅雨の6月14日(土)、高塚台2丁目の防災訓練に参加し、早めに切り上げた後、星和台公園に設置している防災倉庫のお披露目会に説明役として参加しました。これは例年の交通防犯部による消火訓練に代わる行事でした。

広瀬台、高塚台1・3丁目、高塚台2丁目の各防災会の方々も含め、総勢42人の方々のご参加を頂きました。

地域の皆様のご協力が集まった種々の防災グッズをご覧にいただき、実際に担架を担いだり、車いすで段差のある階段を上り下りしたりなどの体験をしていただきました。まだまだ防災グッズが足りません。重ねてご協力をお願いする次第です。

2、ひまわりオイル
4月のはじめに、たまたまラジオで「奈良教育大学が、越前高田市にひまわりで作ったオイルを届けよう。そのためにひまわりを育て、採種して下さる個人、団体を募集しています。」とのお知らせが流れていました。このひまわりは同大学の学生が越前高田市にボランティアで行った際、その地域の方々からひまわりの種を譲り受け、持ち帰った後、同大学で返しをすることを考え、熟考の末、このひまわりの種から食用油を届けようとの結論になったそうです。

即防災会、緑の会で協議し、申し込みました。100粒の種をいただき、その一部を公園の南側に区画を作り栽培しています。このニュース誌が出るころにはもう咲き終わっており何もなにかもしれません。後日採った種を同大学に送る予定です。

5月初旬
7月22日

～ 16 ～

3、野島断層

6月28日(土)に、自治会文化部主催のバス旅行がありました。神戸から淡路島の野島断層見学でした。

防災会としてはこの3月にも町主催の「防災減災を考える会」の野外研修として訪問したところでした。何度訪問しても地震の力の巨大さにはただただ驚嘆するばかりです。

(この段差が地震のすれです)

いつ起きても不思議でない南海トラフ地震に備え、皆様方の「自助」努力とともに、隣近所の方々との「共助(我が防災会ではこれを『近助』と称しています)」を育むためにも、より一層の親睦を深めていきましょう。

4、お知らせ

防災関連の今後の予定です。
河合町総合防災訓練は来年2月実施予定ですが、今回は2小校区が本部となります。どうぞ奮ってご参加下さい。(写真はすべて昨年のものです)

★2中避難所体験 10月17～18日(金、土) ← わが防災会は火災などの協力をしました。星和台自治会のお手伝いをしました。 →

★第2回河合町総合防災訓練 H27年2月28日(土)

★AED講習会 11月30日(日) ← 避難所体験と同様に裏方として協力しています(火災し、綿菓子ポップコーン制作販売)。防災会主催です。 →

★2中バザー 11月3日(月)

～ 17 ～